



川 広 報 川 たかなべ

KOHO TAKANABE

2026
9
No.462

読書の秋



SDGs 未来都市

先人に学ぶ人づくり、まちづくり



発行：高鍋町

SDGs 未来都市選定から 1 年—未来へつなく、高鍋町の歩み

高鍋町は、令和 7 年 7 月に内閣府から「SDGs 未来都市」に選定され、このたび 1 年を迎えました。

SDGs 未来都市は、SDGs の達成を通じて、経済・社会・環境の調和のとれた持続可能なまちづくりを進める自治体として、国から選定されるものです。

選定から 1 年。この間、高鍋町では、SDGs をまちづくりの指針としてさまざまな取組を進めてきました。今回は、身近な地域活動を通して、SDGs 未来都市として高鍋町が目指すまちづくりをご紹介します。

人がつなく、



未来へのバトン。

蚊口浜ビーチクリーン活動

高鍋町で毎年行われている、蚊口浜ビーチクリーン。高鍋町観光協会が主催するこのクリーン活動には、

今年も町民や地域の団体など多くの方が朝早くから参加し、海岸をきれいにしました。

海岸のごみを拾い、豊かな海の環境を守る。クリーン活動を通じて、子どもから大人まで、地域のさまざまな世代が同じ場所に集まります。

SDGs は、特別なことではなく、私たちの身近な活動や一人ひとりの行動とつながっています。地域で行われているさまざまな活動を通して、「これも SDGs につながっている」と気づくことも、持続可能な高鍋の未来をつくる大切な一歩です。



／ビーチクリーン最高ー！／



高鍋町公式 Instagram では、SDGs 未来都市として町の魅力や未来に向けた挑戦を紹介しています！

ぜひフォローして、高鍋町の SDGs の「今」と「未来」を一緒に応援してください！



持続可能な未来へ SDGs 未来都市 たかなべ

高鍋の先人に学ぶ。次世代を育てる教育プロジェクト始動

町は 2030 年のあるべき姿の一つとして、「先人たちの生き方に学ぶ人づくり・まちづくりを推進する町」を掲げています。このあるべき姿を目指し、以下の事業に取り組んでいます。

先人の生涯がアニメに 地域学習を新しく

町のゆかりのある先人、秋月三名君「秋月種茂」「上杉鷹山」「黒田長舒」の生涯のショートアニメを制作し、小学校で行われる地域学習の補助教材として活用します。今後も、引き続きショートアニメ制作を計画しており、先人たちの行いや考え方を知り、郷土愛を育む取組を行っています。



▲ 秋月三名君のショートアニメ

藩校「明倫堂」の精神で人づくり・まちづくりを推進

藩校「明倫堂」の精神や教え、先人たちの生き方を学び、人としての在り方や起業家精神を身に付けるとともに、将来のキャリアを考える事業です。

現在、町内の中学 2 年生が、高鍋駅周辺と美術館・資料館・図書館周辺の活性化に向けて、アイデアを 100 個出すワークショップに取り組んでいます。今後は、そこで出されたアイデアを基に、企画の実現に向けた検討を進めていきます。



▲ ワークショップで出たアイデア



▲ ワークショップに取り組む様子



読書の秋 2026

柿原政一郎記念高鍋図書館には一般図書から古文書まで色々な所蔵があります

一般図書

秋は「〇〇の秋」と言われるように、いろいろなことを楽しみやすい季節です。よく耳にする「読書の秋」もそのひとつです。この機会に、読書習慣を身につけて、素敵な読書の秋を過ごしてみませんか。



マカン・マラン 古内一絵 / 著

ある町の裏路地に、ひっそりと夜だけ開店するお店がある。そこでは、様々な悩みを持つ客に店主のドラッグクイーンが料理を提供する。心が癒される料理とは？

赤と青とエスキース 青山美智子 / 著

メルボルンの若手画家が描いた「エスキース」。日本に渡って三十数年、この絵が繋いできた奇跡とは？一枚の絵画をめぐる5つの愛の物語。二度読み必須の作品です。



秋に読みたいおすすめ図書

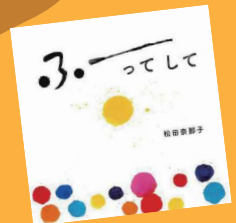
おつきさまのパンケーキ 真珠まりこ / 著

夜空に浮かんだおおきな・・・あれれ？あれはおつきさま？それともパンケーキ？この本を読んだ後は、きっとパンケーキが食べたくなるはず！



ふーってして 松田奈那子 / 著

絵本に向かってふーってすると・・・？「次はどうなるかな？」と想像力をふくらませながら、大人も子どもも遊んでみてください。



あと少し、もう少し 瀬尾まいこ / 著

陸上部の顧問が異動になり、新しくやってきたのは頼りない美術教師。中学最後の駅伝大会に向けて、メンバーを募り練習を始めたが・・・。寄せ集めの6人が織りなす、傑作青春小説。



おどります 高島純 / 著

「メケメケ フラフラ」という謎の言葉に合わせて、動物たちがおどります。おどる姿をみていたら、ついつい一緒におどりたくなるかも！

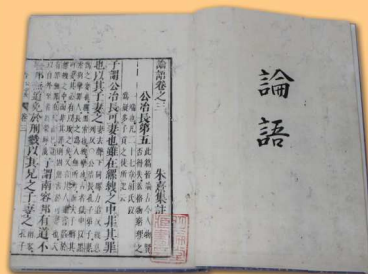
古文書・歴史資料

図書館が所蔵している歴史資料の中には、文字資料だけではなく、絵日記や写真もあります。当時の人々の暮らしや街並み、服装、建築物などを視覚的に伝える貴重な歴史資料です。柿原政一郎記念高鍋図書館では、これからも資料を残すため、古文書等の修復作業も行っています。

『紫川一代画史(しせんいちだいがし)』山名勝重
(雅号:紫川) 1871(明治4)年～1956(昭和31)年



高鍋高校甲子園初出場決定
1954(昭和29)年8月5日



▲明倫堂所蔵印が押された
古文書「論語」



▲古文書修復の様子



柿原政一郎から、これからの高鍋を考える

柿原政一郎を知る。その生き方から、これからの高鍋を考える。

「自分たちの暮らす地域を、より良くしたい」――。

そんな思いを行動に移し、高鍋の発展に尽力した人物が、柿原政一郎です。

では、なぜ政一郎は地域のために行動し続けたのでしょうか。

11月に開催するシンポジウムを前に、その生涯と、今を生きる私たちにもつながる思いを紐解きます。

柿原政一郎、その生き方と功績

人を救う - 社会事業に尽くす -

- ・石井十次と出会い、社会の不平等に目を向ける
- ・日向土地株式会社の設立等、社会事業を通して多くの人の暮らしを支える

暮らしを支える

- 産業・経済の発展に力を尽くす -

- ・電力開発など、地域のインフラ整備に貢献
- ・戦後の財政難に陥った高鍋町の立て直しに取り組み、無報酬で町長を務める

地域をつくる - まちの基盤をつくる -

- ・高鍋町と上江村の合併に尽力し、対等合併を実現
- ・広島県広島市宇品地区の開発など、地域の発展につながる事業を進める

文化を残す - 町の文化の向上に尽くす -

- ・図書館を町に寄付
- ・町営球場を建設



▲石井十次・大原孫三郎の秘書として働いていた柿原政一郎

さらにもっと柿原政一郎の功績を知るには 高鍋町歴史シンポジウム プレイベント講演会

高鍋町歴史シンポジウムのプレイベントとして、高鍋史友会の石川会長をお招きし、全3回の講演会を実施します。

第1部 8月22日(土)「父・正一の背中を見て育つ」【実施済み】

第2部 9月26日(土)「柿原政一郎の生涯」

第3部 10月17日(土)「柿原政一郎が育てた人々及びエピソード」

各日とも

受付：午後1時 講演時間：午後1時半～午後3時半



▲講演会の詳細
はこちら



▲特集号はこちら

高鍋町の先賢と文化財 特集「柿原政一郎」

柿原政一郎の生涯や功績をまとめた「高鍋町の先賢と文化財」の特集号を発刊しています。

町制施行125年 柿原政一郎シンポジウム

～歴史と文教の城下町 たかなべ『今、そしてこれからを生きる高鍋人へ』～

河合敦氏（歴史作家）の基調講演や有識者によるパネルディスカッションを行います。

日 時 11月8日(日) 午後1時半～午後4時40分

場 所 高鍋町美術館 多目的ホール

入 場 料 無料(定員200人)

申し込み 10月23日(金)までに、右記二次元コードから申込みください。

問い合わせ先：社会教育課 文化係 (☎0983-23-3326)



▲シンポジウムの
申し込みはこちら



がん検診受けていますか？

日本人の2人に1人はかかるといわれるがんですが、早期に発見し、適切な治療を受けることで、治る可能性が高まります。

町では、検診による早期発見が可能で、治療で死亡率が低下すると科学的に効果が認められている5つのがん検診を行っています。それぞれ推奨されている間隔で継続して受診しましょう！

2023 年
部位別がん死亡率
男性 第1位 **肺がん**
女性 第1位 **大腸がん**

◆令和8年度町が実施するがん検診種別 年齢は年度末（令和9年3月末時点）での年齢

性別	年齢	胃がん検診	大腸がん検診	結核・肺がん検診	子宮頸がん検診	乳がん検診
男性	40 歳以上	●	●	●	—	—
女性	20～39 歳	—	—	—	●※1	—
	40 歳以上	●	●	●	●※1	●※2
受診間隔（推奨）		1 年に 1 回 (胃がん検診は 2 年に 1 回推奨。ただし当面は年 1 回受診可。)			2 年に 1 回	

※1. 現在国が推奨する受診間隔は 2 年に 1 回ですが、町の検診としては年 1 回受診可能です。また節目年齢（30・35・40・45・50・55・60 歳）の方は、子宮頸がん検診の細胞診にプラスして HPV 検査を受けることができます。

※2. 令和7年度に町の乳がん検診を受診されていない方が対象です。

集団検診：予約可能な日程や検診がございますので、お問い合わせください。

個別検診：令和9年2月末までに町指定の医療機関へ事前予約の上受診してください。

※詳しくは、5月に送付したがん検診等ガイドまたは町ホームページをご覧ください。



▲町 HP はこちら

がん検診に関するお問い合わせ先：イワケン健康づくりセンター ☎0983-23-2323

めざせ 適塩

町では、高血圧をはじめとした様々な病気を予防するため、適塩（減塩）の推進に取り組んでいます。

適塩とは、ただ単に塩分を減らす（減塩）のではなく、体の状態や年齢、性別、病気の有無に合わせて、自分に適した「適切な量」の塩分をとる健康づくりの取り組みのことです。

10～12月に、イワケン健康づくりセンターで行われる特定健診・がん検診の会場にも啓発パネルや減塩食品の展示コーナーを設置します。

ぜひ会場においでください♪

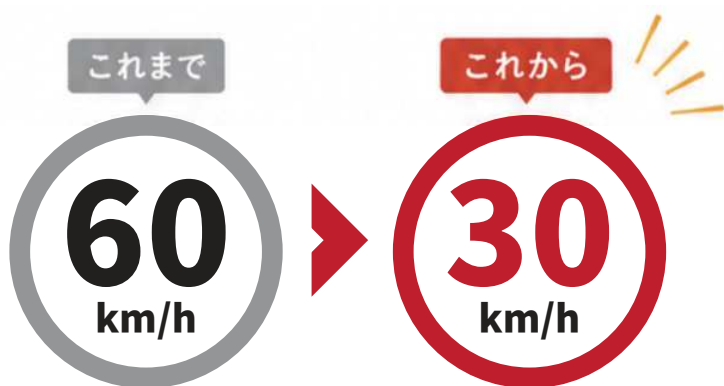


▲「めざせ適塩」常設コーナー（高鍋町役場 健康保険課）

適塩や減塩に関するお問い合わせ先：健康保険課（国保・高齢者医療係）
☎0983-26-2007

令和8年9月1日から

生活道路 の法定速度に **新ルール!**



主に地域住民の日常生活に利用される、中央線等のない生活道路の法定速度が**時速 30km**に引き下げられました。
※道路標識等により最高速度が指定されている道路では、標示されている速度が最高速度です。

💡ドライバーの皆さんへ

生活道路は、地域住民が日常生活に利用する身近な道路です。歩行者や自転車に優しい運転をお願いします。



自転車の交通ルールも**再確認!**

自転車は車の仲間です。車道の左側端に寄って通行するのが原則です。
自転車安全利用五則を守って安全運転に努めましょう。

自転車安全利用五則

- ①車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先
- ②交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- ③夜間はライトを点灯
- ④飲酒運転は禁止
- ⑤ヘルメットを着用



歩道を通行できる例外

標識などで「歩道通行可」とされている場合



次のような場合は、歩道を通行することができます。
※歩道は歩行者優先です。歩道の車道側をゆっくり進みましょう。

運転者が13歳未満の子ども、または70歳以上の高齢者、身体の不自由な方の場合



道路工事や交通量が多いなど、安全確保のためにやむを得ない場合



自転車利用の皆さんへ

スマホのながら運転やイヤホン着用、飲酒運転は厳禁です!
ルールを守って安全に通行しましょう。



詳しい交通ルールはこちら



◀ 宮崎県警察ホームページ



◀ 自転車ポータルサイト
(警察庁)



日本のひなた宮崎 国スポ

つむ 紡ぐ感動 神話となれ 2027

第81回国民スポーツ大会

9月26日(土)
で国スポまで

あと **1** 年

国スポ軟式野球競技別リハーサル大会開催!!

第30回西日本軟式野球選手権大会が10月31日(土)から11月2日(月)に6市町(延岡市・日向市・門川町・高鍋町・川南町・西都市)で開催!

- ・延岡市: のべおか waiwai スタジアム (決勝会場) 競技日程: 10/31 ~ 11/2
- ・日向市: お倉ヶ浜総合公園メディキットスタジアム 10/31 ~ 11/1
- ・門川町: 門川海浜総合公園野球場 10/31 ~ 11/1
- ・高鍋町: 高鍋総合運動公園 MASUDA スタジアム 10/31 のみ ※予選会場
- ・川南町: 川南町運動公園野球場 10/31 のみ
- ・西都市: 西都原運動公園野球場 10/31 のみ

○西日本軟式野球選手権大会とは・・・

近畿以西の23府県の予選を勝ち抜いたAクラスの強豪チームが集う軟式野球大会です。地域トップレベルが真剣勝負を繰り広げます!会場に足を運んで選手の皆さんの応援をお願いします。

～公式 Instagram ～

国スポ情報や開催競技の紹介、イベント告知など随時発信中! いいね・フォローして応援をお願いします!

公式アカウントを
今すぐ CHECK !!



高鍋町国スポ 運営ボランティア 大募集!!



活動期間

リハーサル大会
バドミントン
令和8年11月26日(木)～29日(日)
軟式野球
令和8年10月31日(土)

本大会
バドミントン
令和9年9月26日(日)～29日(水)
軟式野球
令和9年10月2日(土)～3日(日)

活動内容(予定)

受付・案内
来場者へのおもてなし
会場整理
会場清掃
弁当引換 など



◀条件・申込
等はこちら



「イワケン健康づくりセンター」愛称を引き続き使用しています

町では、町有施設の愛称を命名する権利を民間企業などに付与する「ネーミングライツ事業」を実施しています。

「高鍋町健康づくりセンター」は、株式会社岩切建設とのネーミングライツパートナー契約更新により、令和11年3月まで、引き続き、「イワケン健康づくりセンター」の愛称を使用しています。



人事行政の運営等の状況の公表について

人事行政運営における公正性・透明性の確保を目的として、平成17年に制定された「高鍋町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例(平成17年高鍋町条例第5号)」に基づき、前年度における職員の任免及び職員数等に関する状況及び職員の給与等の状況について、町長がその概要を公表するものです。

1 職員の任免及び職員数等に関する状況

●職員の総数 (各年度4月1日現在)

	令和7年度	令和8年度
職員数	186人	189人
増減(前年比)	9人	3人

※令和7年度途中に1人退職

●採用者の状況 (各年度4月1日現在)

	令和7年度	令和8年度
一般行政職	5人	8人
管理栄養士	0人	3人
保健師	1人	0人
土木	2人	1人
保育士	0人	2人
合 計	8人	14人

●退職者の状況 (令和7年度)

定年	早期募集	その他	合計
2人	5人	5人	12人

●年齢別職員数の状況 (令和8年4月1日現在)

10代	20代	30代	40代	50代	60代
6人	43人	55人	42人	40人	3人

●一般行政職の級別職員数の状況 (令和8年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
標準的な職務内容	主事技師	主事技師	主任主事 主任技師 係長主査	係長主査	課長補佐 局長補佐 園長	課長 事務局長	
職員数	27人	25人	65人	20人	36人	16人	189人
構成比	14.2%	13.2%	34.4%	10.6%	19.0%	8.6%	100.0%

●部門別職員の状況 (各年度4月1日現在)

区 分	職員数			対前年増減数		
部 門	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
一般行政	135人	139人	140人	5人	3人	1人
教 育	25人	26人	28人	1人	1人	2人
公営企業会計等	19人	21人	21人	▲1人	2人	0人
合 計	179人	186人	189人	5人	7人	3人

2 職員の給与等の状況

●人件費の状況(普通会計決算) ※決算統計資料

区 分	住民基本台帳人口 (令和7年度末)	歳 出 額 A	人 件 費 B	人件費率 B/A	(参考)前年度の人件費率
令和7年度	18,917人	11,678,297 千円	1,791,375 千円	15.3%	14.7%

(注)人件費には、特別職に支給される給料、報酬等を含みます。

●職員給与費の状況(一般会計決算)

区 分	職員数 A	給料	給与費 職員手当	計 B	1人当たり給与費 B/A
令和7年度	170人	652,861 千円	343,444 千円	996,305千円	5,861 千円

(注)職員給与費には、特別職の給与を含みます。

●職員の初任給、平均給料月額及び平均年齢の状況 (令和8年4月1日現在)

区 分	初任給	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	大学卒 232,200 円 高校卒 200,300 円	324,600 円	40 歳 1 月

(注)初任給の額は、学校卒業後すぐに採用された場合の給料月額です。

●職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (令和8年4月1日現在)

区 分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒 288,733 円 高校卒 246,100 円	326,100 円 300,050 円	384,000 円 333,450 円

●職員手当の状況 (令和8年4月1日現在)

区 分	期末手当	勤 勉 手 当	区 分	自己都合	定年・早期募集
期末 勤 勉 手 当	6 月 期 1.2625 月分 12 月 期 1.2625 月分 合 計 2.525 月分	1.0625 月分 1.0625 月分 2.125 月分	勤 続 20 年 勤 続 30 年 勤 続 35 年 最 高 限 度	19.6695 月分 34.7355 月分 39.7575 月分 47.7090 月分	24.586875 月分 40.803750 月分 47.709000 月分 47.709000 月分

職制上の段階、職務の級による加算措置があります。

手当の種類	内 容
扶養手当(月額)	子13,000 円 子・配偶者以外 6,500 円 16 歳から 22 歳までの 1 人につき 5,000 円加算
住居手当(月額)	借家・借間で月額 16,000 円を超える家賃を支払っている職員 (1)27,000 円以下:家賃-16,000円 (2)27,000円を超え61,000円未満:(家賃-27,000円)×1/2+11,000円 (3)61,000円以上:28,000円
通勤手当(月額)	交通用具利用者(車等)2km以上 2,000 円 ~ 66,400 円
時間外勤務手当	令和7年度一般会計決算額 15,777 千円
特殊勤務手当	支給職員1人当たり平均支給年額 7,013円 手当の種類 5 種類 代表的な手当 徴税事務(強制執行)

●特別職の給料 (令和8年4月1日現在)

区 分	給料月額	期 末 手 当
給 料	町 長 719,000 円 副町長 583,000 円 教育長 550,000 円	6 月期 1.75 月分 12 月期 1.75 月分 合 計 3.50 月分

●特別職の報酬 (令和8年4月1日現在)

区 分	報酬月額	期 末 手 当
報 酬	議 長 303,000 円 副議長 227,000 円 委員長 216,000 円 議 員 210,000 円	6 月期 1.75 月分 12 月期 1.75 月分 合 計 3.50 月分

高鍋の高校生のさまざまな活動を紹介します



高鍋高校

子どもたちの安心できる居場所を目指して

高鍋高校 3 年生 松井はなさんの探究が全国で高い評価



「こども食堂が、子どもたちにとって安心できる居場所になるためには何が必要なのか」そんな問いから始まった、高鍋高校 3 年生・松井はなさんの探究活動。その成果である論文「こども食堂が子どもにとっての居場所として機能するための高鍋モデルの提案～居場所尺度と運営者調査に基づく現状分析から～」が、高く評価され、以下の賞を受賞しました。



◀ 研究の詳細はこちら

JST「サイエンスティム」掲載

- ・ 第 11 回高校生国際シンポジウムポスター発表
社会課題・ビジネス部門 最優秀賞
- ・ 愛媛大学社会共創コンテスト 2026
地域課題部門 準グランプリ

松井さんは、こども食堂が「ただ食事を提供する場」ではなく、子どもたちにとって安心して過ごせる居場所となるために必要な条件を研究しました。その調査のなかで、子どもたちとの関係づくりにはスタッフの「時間的・精神的余裕」が大きく関係していることを解明。さらに、運営者の主体性を大切にしながら、地域の専門職が必要に応じて支える持続可能な連携体制を「高鍋モデル」としてまとめ上げました。

地域の課題を自分ごととして捉え、解決に向けて考え抜いた松井さんの探究成果は、社会的な有用性が認められる優れた取組として注目を集めています。

脇本選手がローイング全国大会 4 冠を達成しました！

7月26日、高鍋東中学校3年の脇本倖成選手が、ローイングの第46回全日本中学選手権大会男子シングルスカルで優勝を決めました。決勝は雷のため中止となり、決勝に進出した6人全員が優勝の扱いとなっています。この結果、脇本選手は昨年の同選手権、全国中学新人大会、今年3月の全国中学選抜に続く優勝を飾り、全国大会4冠の快挙を成し遂げました。

脇本選手は今回の結果について「優勝するために準決勝で力を温存して臨んだ決勝が中止になってしまい、自分の力をすべて出しきれず悔しい思いもありますが、この悔しさをバネに、高校ではすべての力を出しきってリベンジしたいです。」と語りました。



高鍋町農業委員・高鍋町農地利用最適化推進委員が決まりました



任期は令和 11 年 7 月 19 日までです。農業委員および農地利用最適化推進委員は、農地の売買や貸借に関する相談、遊休農地の解消や担い手への農地集積・集約化など、地域の農地を守り、有効に活用するための活動を行います。

農地に関するお困りごとやご相談がありましたら、お近くの農業委員・農地利用最適化推進委員、または農業委員会事務局までお気軽にご相談ください。

農業委員



幸妻 正浩（会長）



宮越 美秋（副会長）



長友 和也



坂元 洋子



上野 光正



永友 薫



大脇 幸広

農地利用最適化推進委員



奥村 通晃



久保田 伸博



加藤 重利



沖田 和也



山本 浩司



小原 拓也



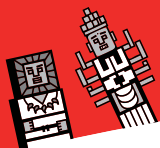
野口 恵亮

企業版ふるさと納税

8 月、株式会社白浜測量設計様から、企業版ふるさと納税によるご寄付をいただきました。

いただいた寄付金は、「デジタル・新技術の徹底活用事業」に活用し、デジタル技術を活用した住民サービスの向上や町民の利便性向上など、より良いまちづくりを推進してまいります。





音楽によるまちづくり 尾籠 光雄さん 音楽を通したまちづくりに取り組んでいます！



高鍋町に来る前に日本一周をした際、地方では音楽家に触れる機会が少ないことを知りました。その後、各地でボランティア音楽活動が続ける中で、子どもたちから「将来やりたいことや夢がない」という声を耳にし、この状況を変えたいと思い、地域おこし協力隊として活動を始めました。

今回のコンサートでもお話しさせていただきましたが、主催事業で得た利益はすべて、私が設立する「子どもたちのための文化振興基金」に積み立てていきます。

今後もコンサートを開催して、音楽に触れる機会を増やすことで、子どもたちが夢を持つきっかけをつくっていきます。ぜひこれからも足を運んでいただくと嬉しいです。

7月19日、高鍋町美術館多目的ホールでチャリティコンサートを開催しました。当日は約240人の方々に来場いただき、会場は満員となりました。

特別ゲストとして、宮崎市出身のソプラノ歌手・谷口まりやさんと、同市出身のピアニスト・西岡幹洋さんを迎え、全13曲を披露しました。演奏の合間にはトークも交え、多くの皆さまに笑顔の中で、音楽を楽しんでいただくことができました。

今回のコンサートは、高鍋町の皆さまに私のこれまでの活動や思いを知っていただくため、音楽とともに紹介する場として開催しました。



▲Instagramはこちら

有機推進隊（町のほ場での有機栽培の実証や普及活動）

加藤 拓さん

地域の資源を生かした農業に挑戦！

着任2年目となり、少量多品目の有機栽培や米ぬか等の未利用資源を活用した「地域資源循環型農業」の実証から実装へ進んでいます。収穫した野菜は保育園の給食や地域食堂へ提供し、食育や地域貢献にもつながっています。またマルシェ等での販路開拓やネットワーク構築、加工品開発にも挑戦中です。今後も「生産・加工・提供」の一貫した価値づくりと地域とのつながりを深め、持続可能な農業を推進します！



地域おこしの現場から ~ 隊員活動レポート ~

高鍋町での活動も2年目を迎え、アートを通した地域とのつながりが少しずつ広がっています。

高鍋町美術館での指人形づくりのワークショップや小学校での粘土授業のサポートのほか、昨年秋の灯籠まつりでは、隊員ブースに掲げるのぼり旗を制作するなど、多様な活動に取り組みました。このようなさまざまな活動を通して、地域の方々とも少しずつ打ち解けてきたように感じています。

一方、アーティストとしての活動も続けています。高鍋へ引っ越した時は、制作環境がない状態でしたが、少しずつ設備を整え、現在は絵や陶芸、フェルトなど、さまざまな表現方法を試しながら、自分らしい作品づくりを模索しています。

いつか高鍋町で個展を開くことを目標に、アートを通した地域とのつながりと、自分自身の表現を少しずつ増やしていきます。

アートによるまちづくり さいとうよしみさん アートで地域とつながる



▲YouTubeはこちら

商工観光プロデューサー みささん

高鍋町の魅力を発信しています！ YouTube を開設しました



主にInstagramを活用し、高鍋町の魅力を発信しています。これまでに20件近くの投稿を行い、イベント情報をはじめ、まちの風景や日常、おすすめスポットなど、高鍋町ならではの魅力を紹介しています。また、新たにYouTubeチャンネルを開設し、動画による情報発信にも取り組んでいます。

活動では、実際に現地へ足を運び、自分自身が「素敵な」と感じた景色や出来事を、自分らしい視点で発信することを心掛けています。その中で、地域の皆さまに撮影のご協力をいただく機会も多く、皆さまと一緒に楽しく活動しています。このように地域の皆さまと出会い、SNSを通じて、「楽しそう！」「行ってみたい」と思っただけことがうれしいです。今後も高鍋町の魅力を広く発信し、多くの方に高鍋町を知っていただくとともに、訪れるきっかけや地域への関心につながるような活動をしていきます。

まちの魅力や観光につながるイベントなど、PRしたいことがありましたら、ぜひ地域政策課商工観光係（Tel0983-26-2015）までお知らせください。一緒にまちの魅力を発信していきます！



▲YouTubeはこちら



▲Instagramはこちら





「ぶじカエル」に願いを込めて

7月15日、高鍋町交通安全母の会が一真持田保育園の園児を対象に、交通安全教室を開催しました。

紙芝居を用い、道路を渡る時の注意点など、交通安全の大切さを分かりやすく伝え、教室終了後には、同会が手作りした「ぶじカエル」のカエルのお守りが園児一人ひとりに手渡されました。このお守りには、子どもたちが毎日安全に無事帰るようという温かな願いが込められています。

津波避難のその先を学ぶ

7月30日、東児湯少年消防クラブを対象に、防災出前講座を実施しました。樋渡地区津波避難タワーに実際に上り、避難タワーの役割や、津波の第二波に備えて避難後もすぐにタワーから降りずに待機することの重要性を学びました。また、タワー内のベンチに収納された避難物資や、町が備蓄するポータブル電源などを見学し、避難後の生活を支える備えについても理解を深めました。



ピカソ展 講演会実施

8月9日、特別展「ピカソー 版画に魅せられた巨匠ー」に合わせ、高鍋町美術館多目的ホールで、文学・美術史家の中村高朗氏による講演会「20世紀の天才、怪物ー人間ピカソー」が開催されました。当日は多くの方々が訪れ、ピカソの人間性や作風の変遷について学びました。作品だけでなく、ピカソという人物に目を向けることで、特別展をより深く、多角的に楽しむ貴重な機会となりました。

灯籠まつりに向け 竹灯籠製作

8月23日に、10月10日に予定されている灯籠まつりに向け、竹灯籠を製作するための竹の切り出し作業を行いました。作業には、新田原基地、建設業協会、高鍋町商工会議所青年部の皆さん等がボランティアで参加され、竹の伐採や運搬などを行いました。

切り出した竹は、竹灯籠へと加工され、灯籠まつりの会場を彩ります。



ITセンター自由利用日 パソコンと親しむ

8月2日と26日、たかしんホール2階のITセンターがITセンター自由利用日として開放されました。予約不要、参加費無料で、高性能パソコンを使ったeスポーツやプログラミング、脳トレ、講座体験など、普段とは違うパソコンの使い方を知る機会となりました。

利用した皆さんは、それぞれ興味を持ったものを選び、パソコンゲームや体験などに、思い思いの時間を楽しみました。



かりて! よんで! としょかん de ビンゴ

7月18日から8月26日まで、柿原政一郎記念高鍋図書館で小学生を対象にした「読書ビンゴ」が開催されました。

期間中、子どもたちはテーマに沿った本を読んだり、クイズに挑戦したりしてビンゴを目指しました。ビンゴを達成したカードで応募すると、抽選で株式会社ミヤチク様の協賛による商品券が当たる企画に、多くの子どもたちが楽しく挑戦してくれました。

夏空の下で宝探し! だれじゃー?ハンター-!

8月2日、蚊口海浜公園で「だれじゃー?ハンター-!in蚊口ハマー 2026」が開催されました。景品は「たかしん賞」をはじめ、多くの協賛企業からの地場産品など豪華景品が用意されました。青空の下、スタートの合図とともに子どもたちは元気に駆け出し、公園内に隠された番号の書かれた景品引換券を探しました。見つけた引換券を景品と交換し、夏の宝探しを楽しみました。



未来へつなぐ郷土の宝 高鍋神楽の魅力

8月30日、高鍋神楽保存会による高鍋神楽国指定記念公演が、たかしんホールで開催されました。高鍋神楽は令和8年3月に国の重要無形民俗文化財に指定されており、今回の公演は高鍋神楽の魅力を地域の方々に広く知っていただくために開催されたものです。当日は多くの来場者が訪れ、普段はなかなか見ることのできない神楽の美しい舞に魅了されました。





赤ちゃん写真コーナー！



まちの宝、高鍋の赤ちゃんあつまれ！今回は7月・8月の9・10か月健診に来てくれたお子さんをご紹介します！

いちみや あさひ ちゃん



えとう すずか ちゃん



とうとう ななと ちゃん



とみやま はじめ ちゃん



ながとも ちよ ちゃん



なかはら すず ちゃん



おおやま きせ ちゃん



てらばる あさひ ちゃん



とみやま すい ちゃん



なみ みおな ちゃん



にいな かや ちゃん



ひぐち とあ ちゃん



これからもうすぐお元気で
毎日をお過ごしください！

100歳おめでとうございます！



永友
ムツヲ さん

編集後記

今回の表紙は、蚊口浜ビーチクリーンに参加された皆さま。清掃後の砂浜には、スポーツの朝練で汗を流す団体の姿が。誰かがきれいにした場所が、また誰かの活動の場になる。その光景に、地域を思う気持ちが次の笑顔へつながる喜びを感じました。この美しい浜を大切にしたいですね。

広告

トラクター・重機・トラック・農機具

LINE 査定
できます！

古くても、
壊れてても、
不動車でも

どよりも高く
買い取る
ことを
目指して!!

INSTA
はじめました

広報誌を見て、ご連絡下さった方へ粗品、又は買取額 10%UP 致します。

TEL 0986-77-9092 古物商許可 第951040015111号

農機具高価買取専門店
アヴァンティ

〒885-1105 宮崎県都城丸谷町
携帯 080-3375-9750
https://kaitorimiyazaki.jimdo.com

見積り
無料

町では、財源の確保のために有料広告を掲載しています。広告内容は町が推奨するものではありません。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。

2026
9
No.462

い 広 報 川
た か な べ
KOHO TAKANABE

高鍋町公式 SNS 一覧

高鍋町

検索



↑高鍋町
ホームページ

編集・発行 / 宮崎県高鍋町 (デザイン・構成 / ストロールデザイン)
〒884-8655 宮崎県児湯郡高鍋町大字上江 8437
地域政策課 ☎ 26-2018
*「広報たかなべ」は2カ月に1回、奇数月に発行しています。
町ホームページでもご覧になれます。